

「日々、実践」のよりどころ

経営理念および行動指針の必要性

当社には従来から社是があったが、あまりにも普遍的な表現であったため、当社独自の理念とは言い難く、行動規範につなげにくい面があった。加えて、1991年から取り組んできた企業体質改革をさらに推し進めていくためにも、経営者の「意思」が明確に伝わる、分かりやすい「経営理念及び行動指針」が求められていた。

策定に当たって

これを受けて1993年7月に制定された「経営理念及び行動指針」では、(1)社会的使命及

び社会的責任、(2)事業領域、(3)社員に求める基本姿勢、の3点を明らかにしている。特に、行動指針においては、社員一人ひとりが日々の業務を遂行する上で、ものの見方、考え方、仕事の進め方のよりどころとなるよう、より具体的な表現の細則を設けた。

周知徹底の取組み

社員の理解を深めるため、制定時には社長メッセージの伝達、層別勉強会、理念実践に関する提案論文の募集、携帯用カードの配布等を実施した。

また、その後も新入社員に対する研修を継続して行なっている。

経営理念

わたくしたちは
お客様に満足していただける
くるまに関連した「モノづくり」を通じて、
社会と調和しながら「ひとの豊かさ」を追求します

行動指針

1 誠実に行動し、社会から信頼される人をめざそう

1. 一人ひとりが、愛知機械の顔であるという自覚を持って行動します。
2. 良き企業人であると同時に、良き社会人、良き家庭人としての良識を持って行動します。
3. 外部の意見に謙虚に耳をかたむけ、日々の行動に反映します。

2 他にない技術で価値を創造し、魅力ある商品を提供しよう

1. 広く世界に目を向け、時代の変化、お客様の夢と期待を先取りします。
2. 開発から生産、販売にいたる分野で、生活価値を創造する技術を開発します。
3. お客様のご要望に応える品質、価格の商品とサービスの提供に努めます。

3 みずから高い目標に挑戦し、ゆたかな職場をつくろう

1. 「モノづくり」のプロとしての誇りを持ち、持てる力を最大限に発揮します。
2. お互いの個性と主張をぶつけ合い、そして協力し合い、活力ある職場をつくります。
3. 変化に対応する柔軟な発想と、現場主義で行動します。

4 企業にかかわる人びとと協力し創造に努め、共に生きよう

1. 開かれた公正な取引と相互信頼関係を築き、長期安定的な成長をはかります。
2. 取引先と互いに特長と強みを生かし、技術、品質に優れた商品をつくります。
3. 自然と環境との調和に努め、地域社会の文化を大切にします。